

《 S D G s シンポジウム開催状況報告 》

1. SDGsシンポジウムの開催目的

- 令和3年7月9日に策定した「久喜市SDGs取組方針」に基づき、SDGsの理解浸透・普及・啓発を図るとともに、「第2次久喜市総合振興計画」の策定にあたり、本市の魅力と今後のまちづくりについて市民の皆さんと一緒に考えるため、『久喜市の魅力と未来を考える集い ～持続可能な久喜市を目指して～』と題して、SDGsシンポジウムを開催しました。

2. SDGsシンポジウムの開催日時・場所及び参加者数

- 日時：令和3年11月13日（土） 午後1時から
場所：久喜総合文化会館 大ホール
参加者：来賓33名、被表彰者157名、一般観覧者147名 ∴合計337名

3. SDGsシンポジウムの開催内容

- SDGsアプローチ講話
 - ・SDGsとは何か、目標達成のための身近な取組みなどをテーマとした内容
 - 講師：慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
特任助教 高木 超（たかぎ こすも）氏



<アプローチ講話のようす>

- 久喜市SDGs市民ワークショップ成果発表
 - ・令和3年7・8月に実施したワークショップにおいて作成した、持続可能な久喜市の

ために出来ることをテーマとした「久喜市SDGsマップ」の発表



＜ワークショップ成果発表のようす＞

● 市内小学校におけるSDGsの取組発表

- ・久喜小学校、栗橋西小学校、栗橋南小学校の3校による、授業で学んだSDGsについての成果の発表



＜久喜小学校発表のようす＞



＜栗橋西小学校発表のようす＞



＜栗橋南小学校発表のようす＞

- パネルディスカッション

- ・SDGsの視点を踏まえ、今後10年先を見据えた久喜市のまちづくりをテーマとしたパネルディスカッション

コーディネーター：慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科
特任助教 高木 超（たかぎ こすも）氏



＜パネルディスカッションでの議論のようす＞

4. SDGsシンポジウムでの啓発品

当日の観覧者へは、SDGsの理解浸透、普及・啓発として、環境に配慮した素材を使用した啓発品を配布しました。

- ①エコバッグ

- ・原材料：オーガニックコットン
 - ・SDGsゴールアイコンをデザイン



- ②クリアファイル

- ・原材料：LIMEX(ライメックス)〔石灰石〕
 - ・久喜市SDGsマップをデザイン

